

加速器と共に

森田 成基

有限会社イーキューブ

このたびは日本加速器学会の設立、心よりお祝い申し上げます。これからも益々、日本における加速器技術が発展をする事と、ご期待申し上げます。

さて、弊社は平成8年設立より早9期目を迎える事が出来ました。当社製品と技術力を、各研究機関はじめユーザー様よりお引き立て頂けた結果であると感じております。また、日本での加速器の研究開発が、更に進歩と成長をされた事の証であると思います。

まことに微力ながら、未来へ向かう加速器の成長と発展に協力出来る事を誇りに、信頼と品質の向上に向

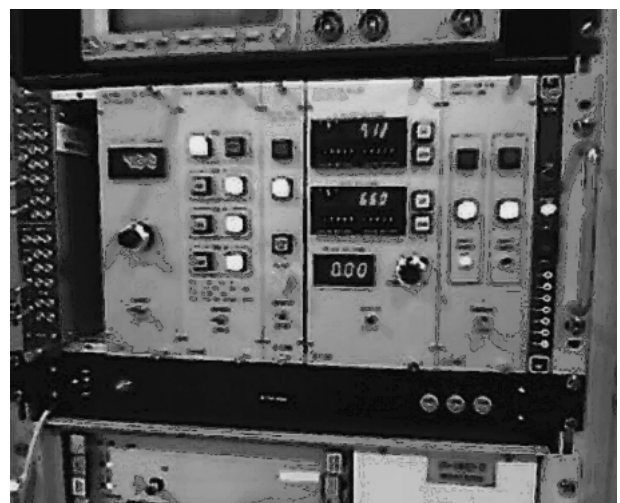
け、一層の努力をいたす所存でございます。

当社業務といたしまして各研究機関ユーザー様向けに、下記の業務・事業を行っております。今後とも末永くご愛顧のほどお願い申し上げます。

- (1) KEK-ATF (試験電子加速装置) の運転と保守管理
- (2) 手動・自動真空排気装置の設計製作
- (3) 各種実験用、駆動制御装置の設計製作
- (4) CAMAC, VME 制御用 I/O インターフェースの設計製作
- (5) レーザー使用室用安全インターロックシステムの設計、製作、設置
- (6) 放射線発生室用安全インターロックシステムの設計、製作、設置
- (7) レーザー用クリーンブースの設計、製作、設置
- (8) 冷却水配管の設計、設置
- (9) 他、理科学実験用関連機器



150 L/S ターボ排気装置



ビームディフレクター制御システム

〒300-3261 茨城県つくば市花畑 3-21-14
クルスビル 101

TEL : 029-864-4810 FAX : 029-864-4826

E-mail : morita@ecube.co.jp

日本加速器学会設立に寄せて

三尾 圭吾

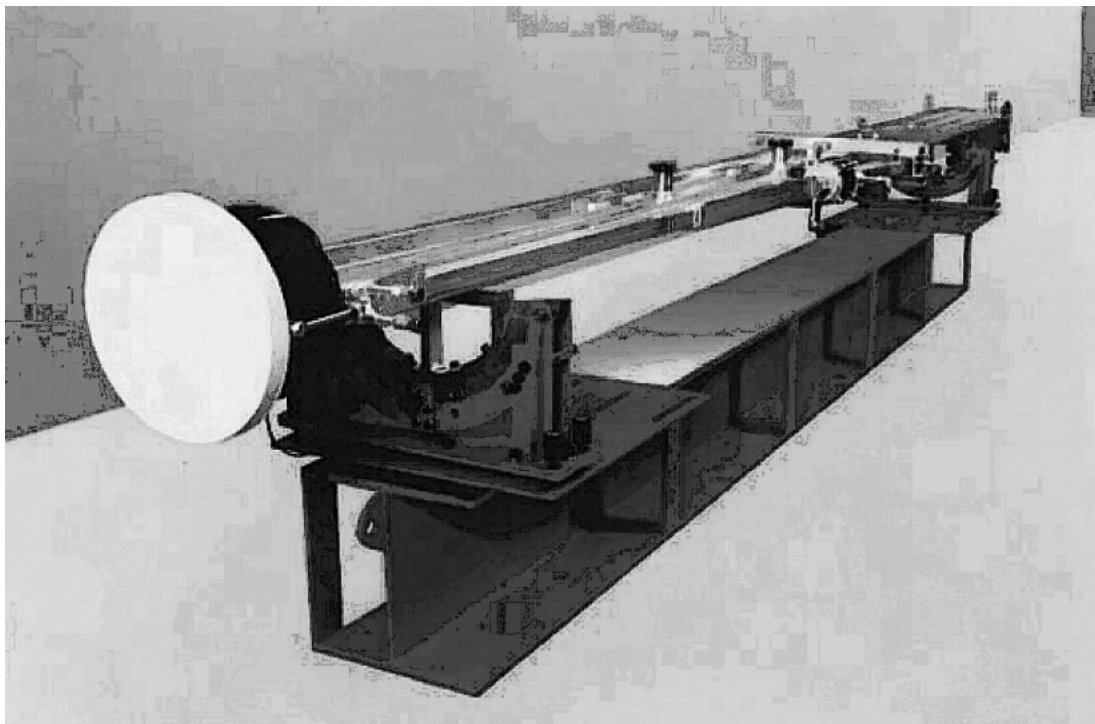
石川島播磨重工業株式会社

このたびの日本加速器学会の設立，心からお祝い申し上げます．IHIはトリスタン，SPring-8をはじめ，大型加速器の真空チェンバー製作等を中心として各位のご指導をいただきながら事業を発展させてまいりました．

日本加速器学会におかれましては，日本の未来を切

り開く大型加速器プロジェクトの早期立ち上げに指導力を発揮していただけるよう願っております．

IHIは今後も，加速器関連施設のお役に立てるよう研鑽に励む所存でありますので学会の皆様のご指導を何卒よろしくお願いいたします．



大型放射光施設蓄積リング直線部チェンバ

高エネルギーシステム部営業グループ
〒235-8501 横浜市磯子区新中原町1番地
TEL : 045-759-2061 FAX : 045-759-2053
E-mail : keigo_mio@ihi.co.jp

加速器学会の発足を祝して

京谷 誠

住友重機械工業株式会社

日本加速器学会の設立、おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

弊社は、1970年に大阪大学向け AVF サイクロトロン¹の製作を手がけて以来、放射線医学総合研究所 HIMAC の入射系ライナック、理化学研究所のリングサイクロトロン、国立がんセンター東病院のがん治療用陽子線サイクロトロン、微細加工用の軟 X 線を供給できる産業用小型 SR 光源 AURORA など、陽子、電子、重粒子等のさまざまな荷電粒子を加速する装置の製造・開発に携わってきました。

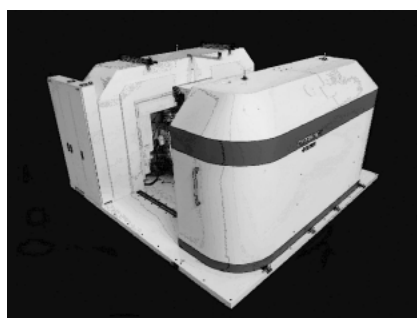
加速器分野において、当社はどちらかといえば研究所向け加速器の設計・製作をお手伝いしてまいりました。しかし、最近ではご承知のように PET（陽電子放射断層写真）診断トレーサー製造用サイクロトロンが市場で賑わいをみせており、幸運なことに当社も現在その対応に追われている状況にあります。

また、昨年公表された第三次がん 10 ヶ年総合戦略により、加速器を用いたさまざまな方法・仕様のがん治療装置及び周辺機器の開発、検討及びそれらを用いるための勉強会や説明会が多くの研究機関、自治体で実施・開催され、加速器を用いた治療装置の開発が世間の注目を集めています。さらに、レーザーや SR 光を用いた微細加工の研究・開発面でも着実な進展がみられ、市場の将来性に大きな期待が寄せられています。

このような状況のなか、貴学会の許に多岐にわたる関連技術分野の話題が集約・議論され、さらに新しい話題に発展していく場となることを期待いたします。

微力ではありますが、当社も貴学会に対して少しでもお役に立てればと考えます。

日本加速器学会の今後のご発展を心よりお祈り申し上げます。



PET 用サイクロトロン HM-12S



陽子線治療用サイクロトロン 235 MeV

量子先端機器事業センター
〒141-8686 東京都品川区北品川 5-9-11
Tel : 03-5488-8322 Fax : 03-5488-8321
E-mail : Mkt_kyoya@shi.co.jp

日本加速器学会設立に寄せて

松永 浩一

株式会社 日建設計

日本加速器学会設立おめでとうございます。

加速器は素粒子物理学の研究においてフロンティアを切開く鋭いツールであることはもちろんですが、その先進的技術開発に伴って関連産業界の技術革新の原動力ともなる存在です。

建築・土木的視点から見た加速器施設は超高エネルギーを実現するための巨大施設に超高精度が必要な実験装置を設置するというマクロとミクロ（今やナノ）の混在する施設です。加速器施設的设计・建設に当ってはこのようなややもすれば相反する要求をバランスよく実現していくことが肝要です。

日建設計は建築・土木・設備の総合設計事務所ですが、加速器施設を初めとする多くの先端科学技術施設的设计に微力ながら力を尽して参りました。古くはトリスタンリングに始まりフォトンファクトリー、SPring-8、放医研重粒子線治療センター、スーパーカミオカンデなど、さらにはRIビームファクトリー、

J-PARC が現在建設中です。

加速器施設は規模の大きさゆえに計画が萌芽してから施設の供用に至るまで長年月を要することが通例です。その間、関連産業界は時には手弁当で精力を傾注することもあります。優れた施設を実現させることが技術者の生きがいであることはもちろんです。また、関連産業界の発展もその基礎は技術の研鑽にあり、加速器がその牽引役となることは論を待たないところではありますが、優秀な技術者の育成・確保とさらなる技術の発展のためには産業界の利益が確保されることも重要なことであると考えます。

日本加速器学会が先生方と産業界との密接な交流の場となり一致協力して夢の実現に邁進すると共に、高付加価値な技術・産業を創生するための強力なフィールドとなって着実に前進していくことを願ってやみません。



技術開発室

〒102-8117 東京都千代田区飯田橋 2-18-3

TEL : 03-5226-3030 FAX : 03-5226-3054

E-Mail : matsunaga@nikken.co.jp

玄人好み

大谷 豊

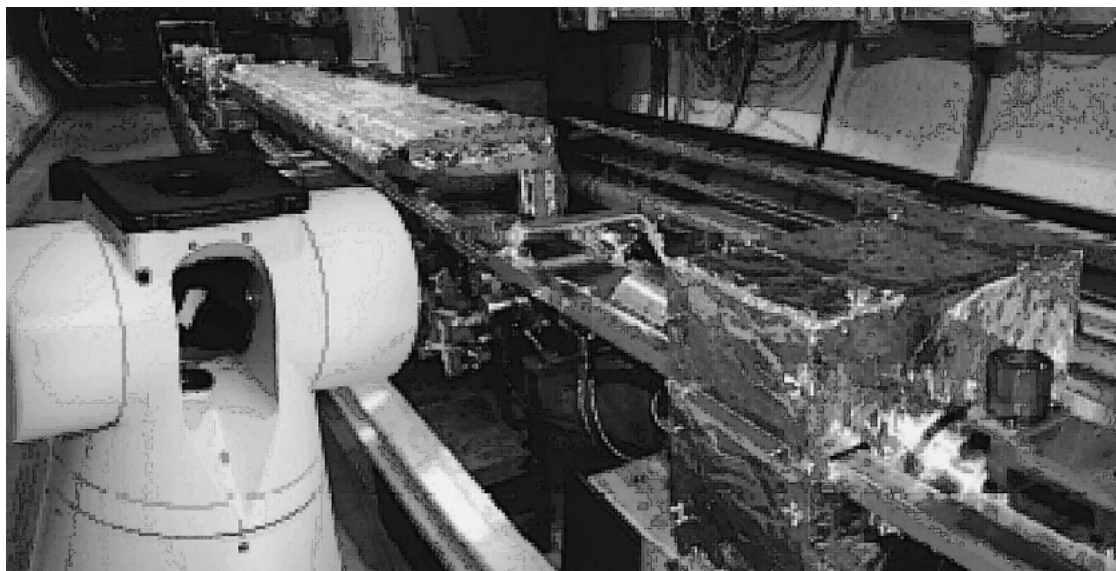
ライカ ジオシステムズ株式会社

日本加速器学会設立おめでとうございます。日本の加速器技術の更なる進歩および世界最先端のさらに大きな仕事に繋がる活動がなされるものと期待しています。弊社ライカジオシステムズは1昨年 KEK より Bファクトリーへの貢献で表彰を受けた1社として誇りを感じるとともに責任も感じております。これからも、最先端の仕事には最高の技術をもって貢献させていただきたいと思っています。

さて、「ライカ」と言えばカメラというイメージが強いのですが、ライカジオシステムズは1997年ライカより空間測量機器専門会社として分社独立しました。(他には、カメラを扱うライカカメラ、顕微鏡を扱うライカマイクロシステムズ)が会社独立しています。本社はスイスにあり、世界で2400人、日本では60人規模の会社です。加速器分野では、マグネットの位置決めを数十ミクロンの高精度で行うためのレー

ザートラッカー(旧モデル名 SMART)と呼ばれる3次元座標計測装置および工業計測用トータルステーションをご使用いただいています。

1930年代、小津安二郎も使っていたドイツ製カメラ「ライカ」は当時のハイテク機器であり、銀行員の初任給が70円の時代に約300円であったと先日、日経の紙面にも紹介されていました。価格の高さもさることながら、「ライカ」のステータスとしての価値および性能・信頼性の高さは、現在でも「ライカ」レーザートラッカーに受け継がれています。頭の痛いことに、納入後既に10年以上経っている装置が未だに現役で活躍しているのが現状です。ユーザー様にとっては「ライカ」が決して高くない買い物となっていることの証左でしょう。今後ともご愛顧の程よろしくお願い申し上げます。



CERN でも 16 台のレーザートラッカーが稼動

3次元計測グループ

〒113-6591 東京都文京区本駒込 2-28-8

TEL : 03-5940-3050 FAX : 03-5940-3056